

平成 19 年 8 月 2 日

諏訪南行政事務組合
特別委員会委員長 小平吉保 殿

「八ヶ岳周辺のゴミ問題を考えるネットワーク」

灰溶融炉を考える会 呼びかけ人

茅野市金沢 3956-44 河西章

富士見町富士見 8255 細川宏子

原村 16267-101 小林峰一

八ヶ岳なんでも気にする若者の会 代表

原村 18014 篠崎 美和

八ヶ岳周辺のごみ問題を考える女性の会 呼びかけ人

富士見町境 1561-2 遠藤誠子

連絡先

〒391-0108 原村 16267-101

電話 0266-79-6977 小林峰一

活断層調査のお願い並びに建設予定地の再検討のお願い

平成 19 年 8 月 2 日諏訪南行政事務組合長に対して、「灰溶融施設建設予定地周辺で活断層調査を行い、建設予定地として適切な場所か再検討するよう求める要望書」を提出しました。

現在計画されている灰溶融施設が、新潟県中越沖地震の影響で現在も操業停止状態となっている柏崎刈羽原子力発電所と同じことにならないように特別委員会においても適切な判断をしていただきますようよろしくお願いいたします。

なお、7 月 11 日の特別委員会において組合は、地質調査（断層調査を含む）をプラントメーカーの責任で行う業務と位置づけていましたがこれは間違いではないでしょうか。建設予定地の安全性については、発注者側である組合が責任を持って調査を行い確認すべき業務であると思います。これらも考慮し良識あるご判断を期待します。

このお願いに対し、特別委員会でのどのような議論及び判断がされたか、文章にてお知らせください。